

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分  
 【発行日】平成20年8月7日(2008.8.7)

【公開番号】特開2002-137364(P2002-137364A)  
 【公開日】平成14年5月14日(2002.5.14)  
 【出願番号】特願2001-275285(P2001-275285)  
 【国際特許分類】

**B 4 1 F 27/12 (2006.01)**

【F I】

B 4 1 F 27/12 D  
 B 4 1 F 27/12 C

【手続補正書】  
 【提出日】平成20年6月19日(2008.6.19)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0 0 2 1  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【0 0 2 1】

図 2 には、印刷機が概略的に断面図で示されている。判りやすく示すために、本発明の装置に対する影響を有していない印刷機の別の部分は示されていない。

【手続補正 2】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0 0 2 3  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【0 0 2 3】

図 3 には、ガイド装置 6 が概略的に拡大側面図で示されている。ガイド装置 6 はガイドプレート 10 を備えており、このガイドプレート 10 は印刷胴 2 の回動軸線に対して平行に配置されている。図示されていない 2 つの側方部分を介してガイドプレート 10 は外側プレート 49 と結合されており、ガイドプレート 10 と外側プレート 49 との間において、導入開口 19 が上位領域に、導出開口 20 が下位領域に形成されている。ガイドプレート 10 と外側プレート 49 との間に第 2 のガイドローラ 8 が配置されており、第 2 のガイドローラ 8 は印刷胴 2 の回動軸線に対してほぼ平行に配置されていて、側方でガイド装置 6 の側方部分に支承されている。第 2 のガイドローラ 8 とガイドプレート 10 との間に、版板 27 を受容するための受容スペースが形成されている。

【手続補正 3】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0 0 3 1  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【0 0 3 1】

図 5 には、上方の供給位置に存在する保護グリッド 1 とガイド装置 6 とが示されている。ローラ 24 の位置状態が変化することに応じて、ガイド装置 6 が供給位置に旋回されている。この場合静止位置で保持アーム 56 の当接面 22 に接触しているストップエレメント 12 は、湾曲保持部材 7 を解放する。その結果、湾曲保持部材 7 は引張ばね 9 によって外側プレート 49 に向かって移動されるので、版板 27 の下位エッジが導出開口 20 の領域において解放される。この場合版板 27 が印刷胴 2 に向かって印刷機に落下しないよう

に、版板 27 は作業員によって把持される。有利な実施例では、湾曲保持部材 7 が載設面 21 の前方端部にエッジ 52 を備えているので、図 5 に示されているように、版板 27 の下位エッジが載設面のエッジ 52 に当接される。この実施例では、ストッパエレメント 12 が湾曲保持部材 7 の運動を解放したにもかかわらず、版板 27 は引き続き湾曲保持部材 7 によって保持される。したがってガイド装置 6 は、ガイドプレート 10 がカーブエッジ 11 で版板 27 に接触している供給位置に存在する。同時に版板 27 は下位エッジの領域において第 2 のガイドローラ 8 に接触していて、設定された供給方向に向かって曲げられる。したがって版板 27 の下位領域が設定された供給方向に向けられている。